

第51回 鳥取市文化賞受賞者

おまえ か ず こ
尾前 加寿子〔音楽〕



【受賞理由】

音楽大学を卒業の後、オーストリアのモーツァルテウム音楽院に3年間留学、そこで声楽、特に発声について学ぶ。鳥取市に帰省の後には、リサイタルや鳥取オペラ協会でのオペラ等、数多くのコンサートに出演しソリストを努める。

また、合唱団優喜の主要メンバーとしても活躍し多くの賞を受賞。Operaへ☆のメンバーとしても活動の幅を広げている。

合唱指導者等の活躍も顕著であり、鳥取女声合唱団団長・ヴォイストレーナー、みずばしょうコーラス指揮者、鳥取オペラ協会理事、鳥取市文化団体協議会理事を務める。しっかりとした発声を基礎とし第一線で活躍、鳥取市の音楽、特に合唱の質的向上に大きく貢献している。

【経歴】

- 昭和60年 岡山県作陽高等学校音楽科卒業
- 昭和63年 作陽音楽大学声楽科卒業、モーツァルテウムへ留学
- 平成3年 鳥取ゾリステン、鳥取声楽の会所属
- 平成4年 鳥取女声合唱団所属
- 平成7年 鳥取オペラ協会所属、愛真幼稚園 PTA コーラス指導者
- 平成10年 日進地区公民館コーラス指導者
- 平成29年 合唱団優喜所属
- 令和2年 鳥取女声合唱団団長就任
- 令和4年 米里地区公民館コーラス指導者

【芸歴・著作歴】

高校、大学時は坂本朱美氏、鳥取では平野弘子氏、ドイツ歌曲は飯田純子氏（東京）、フランス歌曲は村田健司氏（東京）に師事する。

留学中はルドルフ・クノール氏に発声を学ぶ。

- 平成3年 帰国記念リサイタル ドイツ歌曲の夕べ開催
鳥取ゾリステン 新人演奏会出演
- 平成4年 飯田ヴォイススタジオ ドイツ歌曲の夕べ出演
- 平成5年 西川加寿子ソプラノリサイタル開催
- 平成7年 鳥取声楽の会 歌曲とオペラアリアの夕べ出演
- 平成8年 第九米子公演推進委員会 モーツァルトレクイエム出演
鳥取オペラ研究会 「河童譚」出演
- 平成9年 夢みなと博覧会ステージ「忍冬すいかずら」出演
西川加寿子ソプラノリサイタル イタリアの風開催
- 平成11年 鳥取オペラ協会 「フィガロの結婚」出演
- 平成14年 国民文化祭とっとり 「ポラーノの広場」出演
- 平成18年 鳥取オペラ協会 「コジ・ファン・トゥッテ」出演
- 平成20年 鳥取オペラ協会 「金の斧、銀の斧」出演

平成23年 鳥取オペラ協会 「窓 ウィンドウズ」 出演
平成30年 鳥取オペラ協会 「ヘンゼルとグレーテル」 出演
令和5年 県民による第九公演とっとり ソリストを務める
令和7年 尾前加寿子の My favorite concert 開催

その他、アザレア音楽祭（倉吉）や宗教曲のソリスト、Opera～s☆の一員としても活動している。

【作品に対する思い】

演奏する作品の特徴、作曲家の傾向、言語、役の思いなど加味しながら、独りよがりにならない様、現在でも平野弘子氏に指導いただいている。

【活動に対する思い】

依頼されると否と言えない、むしろ嬉しくてやりたくなる性格なので、こんなにも繁く活動していたようです。一年があっという間に過ぎていきます。